

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
会長 高野 淑 恵
〒343-0021 越谷市大林235-9
TEL・FAX 048-977-1908

発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 村山 勇 治
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
2-15-3 母子福祉会館内
TEL 048-833-0444
FAX 048-833-0400

発行日 平成30年12月31日
購読料 20円は会費に含む



『母の矜持、母の本懐……』 越谷市手をつなぐ育成会 会長 高野 淑恵

あけましておめでとございませう。
平素よりご支援ご協力戴いております。
皆様には厚く御礼申し上げます。
この一年が健やかで幸多い年であり
ますようにご祈念申し上げます。

毎年のことですが、一、二月は寒さが
一番身にしみます。三月になると、三寒
四温を繰り返しながら、いつのまにか暖
かい春を心待ちにする日々が訪れます。
あたりまえのように梅が咲き桜が咲き、
一瞬の満開が幻のように散り去って
いきます。楽しみに待ちましよう。

さて、知的に障がいを持つ私たちの子
どもたちは、健常な人ほど多くを持た
ず、望みません。「今日はコーラが飲め
うれしいなあ」とか「明日はみんなで
イズニールランドに行くのが楽しみ」と
か、ささやかなことにキラキラの笑顔
を見せてくれます。親である私たちは、社
会に対して、そんなに莫大で過剰な権利
を要求しているわけではありません。キ
ラキラの笑顔を見たいだけ、あたりまえ
の生活、普通の人生をサポートしてほ
しいだけです。
知的に障がいがあっても、普通の人間
です。でも、障がいゆえに思いが上手に
伝えられず、誤解を与えてしまうことも

多々あります。自分には分からない生
きにくさに苦しむこともあります。

私の息子も、時々ひっそりと涙を流
していることがあります。つらかった
ことのフラッシュバックなのかどう
か、私にも分かりませんが、そんな姿を
見ると、どれほど障がい重くても、ひ
とりの人間として「気持ち」や「思い」
があるのだと痛感し、切なくなります。
やまゆり園の事件のあと、重度心身
障害者の母親が「お兄ちゃんが生きて
に値しない人なの？」とその妹に聞か
れたそうです。でもその時、お母さん
はひと言も答えられなかったという話
を、つい先日、聞きました。

哀しい話です。哀しいお母さんです。
支援してくれる人がいなかったのか、
毎日の介護に疲れていたのかは分か
りません。でも、だからといって、決して
くじけてはならない時があります。
いつか結婚し、母となるかも知れな
い娘の前で、この母親の絶句と沈黙は
肯定に等しいものです。

「障がいがあることは恥ではない、お
兄ちゃんを恥じてはいけない、何があ
ってもお兄ちゃんの命はあなたと同じ
くらいお母さんの大切な命なの、生き
るに値しないなんて誰にも言う権利は

ないのよー」と、言ってほしかったと
思います。たとえどんなにつらくて、
涙が溢れて止まらなくてもです。

障がい者を差別し、虐待し、多くの
命を無残に奪った前代未聞の事件に、
すべての障がい者とその家族が悲憤
に震えていたときです。人の道を踏み
外した犯人の言い分に、時を得たか
のように大声で同調する人さえ現れま
した。そんな時だからこそ、人として、
母としての「矜持」を見せないでど
うしますか。障がい者は生きるに値し
ない、障がい者は不幸しか生み出さな
いなどという非道で稚拙な言い分に決
して怯んではいけないのです。理不
尽な言い分に怯むから、匿名報道などさ
れてしまうのだ、と私は思うのです。

子どもの「思い」に寄り添い、心の
耳を澄ませていけば、たとえ障がいの
重さから言葉がなくても、一瞬の目の
動き、指の曲がり、頬の筋肉のかすか
な震えからでも、その子の「気持ち」
や「思い」を察知できます。

我が子の「思い」がキラッとひらめ
いた瞬間、「これだッー」とつかんだ瞬
間、それこそが、
「母の本懐」というもの
ではないですか…。



千草園だより

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

今回は十月から十二月までの
出来事をご紹介させていただ
きます。

『宿泊旅行』



十月二十五、二十六日の一泊
二日で神奈川県二浦・横須賀方
面へ宿泊旅行に行きました。

一日目は「油壺マリンパーク」
を見学しました。可愛い動物や
海の生き物を見学しました。そ
して、イルカ・アシカショーで
は迫力満点の素敵なおショーに
大盛り上がりでした。そして、
宿泊先では夕食を食べながら
宴会をしました。美味しい料理
を食べながらカラオケをして、
みんな楽しく盛り上がりま
した。

二日目は「ソレイユの丘」と
いう広い公園へいきました。到
着後は、みんなで「ジェルキャ
ンドル」を作りました。

みなさん、それぞれ個性溢れる
素敵なお作品に仕上げていまし
た。ジェルキャンドルを作った
後は、グループに分かれて広い
園内を散歩したり、乗る物に乗
ったり、お土産を買ったり…と
と楽しみました。帰りのバスの中
は楽しかったという会話が
嬉しそうに笑顔が溢れていま
した。

『東京デイズニールランド見学』

十一月九日(金)に東京デ
イズニールランド見学へ行しまし
た。みなさん、とても楽しみに
していた行事ということもあ
って、行きのバスの車内から嬉
しそうな笑顔がたくさん溢れ
ていました。到着後は二つのグ
ループに分かれて行動をしま
した。それぞれのグループで昼

食を食べたり、アトラクション
に乗ったり、お土産を買ったり
…。と夢の国を一日満喫しまし
た。帰りのバスの中では、食べ
た昼食の話しや、乗ったアトラ
クション、購入したお土産の話
しなど…。

みなさん笑顔で話していまし
た。しばらくは夢の国から離れ
られない様子でした！また、み
んなでいきましょうね！

『クリスマス地域感謝祭』



十二月二十一日(金)日頃か
らお世話になっていらっしゃる方々を
お招きして開催しました。今回
は実習生の方やボランティア
さんにご協力いただいて「みん
なでつくるクリスマス演奏会」
をおこないました。会場のみな
さんと一緒に歌ったり、踊った
り、とても楽しく、手づくり感
溢れる素敵なお演奏会となりま
した。演奏会の後は、みなさん
が楽しみにしている「ティータ

イム」ティータイムではチキ
ン・ケーキを食べました。みな
さんからは美味しそうに食べ
る笑顔がたくさん溢れていま
した。

そして、最後の閉会宣言では一
年間のお礼として、千草園の利
用者の方々がダンスを披露し
てご来場のみなさんへ感謝の
気持ちを伝えました。ご来場く
ださった皆様、ありがとうございました。
今後も千草園をよ
ろしくお願いたします。

その他にも、人権を考えるつ
どい、ボランティアフェスティ
バルなどの販売にも参加をさ
せていただきました。お買い上
げくださった皆様、ありがとう
ございました。販売を通して地
域の方々との繋がりがや温かさ
を改めて感じました。

これからもこのような販売
の機会を大切にしていけたら
と思います。(浅見)

野の花だより

新年、明けましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

新しい年が、素晴らしい一年になりますように、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

今回は、十月から十二月までの活動の様子を報告させて頂きます。

【宿泊旅行】

今回は、十月 四日～五日の日程で箱根方面へ出かけてきました。一日目は、日本で一番高い所にある海水の水族館と言われる、箱根園水族館の見学でした。館内にある魚類大水槽で、ダイバーと魚たちが愉快地ダンスをするように泳いでいる様子を皆さん、じつくりと見ていました。その後は、芦ノ湖の遊覧船を満喫し、ホテルへ。ホテルでは、乳白色の温泉で体を休め、豪華な食事に舌鼓を打ちま

した。二日目は、箱根登山鉄道に乗り、初めて体験するスイッチバックにびつくりして、じつと外を見ている方が沢山いらつしやいました。鈴廣かまぼこの里や生命の星・地球博物館でも皆さん興味津々で、じつと見ていました。少し、雨も降ってしまいました。お土産と思いい出を皆さん大事そうに抱えての帰宅となりました。



【東京デイズニールランド見学】

十一月 九日に千草園と合同で、東京デイズニールランドへ出かけてきました。千草園と一緒にバスに乗っていくグループと、マイクロバスに乗っていくグループに分かれて出発。現地に着いてからは、グループごとにお昼ご飯を食べたり、アトラクションに乗ったり、お土産を選んだり、ゆつたりとした時間を過ごしました。今年はデイズニールランド、三十五周年と

いうことで、例年以上の盛り上がりでした。今後、新しく「美女と野獣エリア」が完成するそうです。更に盛り上がりそうなので、また是非行きたいです。



【クリスマス会】

十二月二十六日には一日遅い、クリスマス会が行われました。午前は、ツリーの点灯式とくじ引き大会が行われました。光り輝くツリーを前に、何のプレゼントが当たるかと、皆さんドキドキしながらも笑顔で参加していました。お昼はレストランで、ハンバーグやから揚げを嬉しそうに食べていました。午後は、毎年恒例のミュージックセラピー、クリスマスパーティーでした。クリスマス曲に合わせて楽器演奏をしたり、イス取りゲームをして楽しみました。ティータイムでのケーキやジュースも美味しく頂きました。

月一回の土曜通所日には、室内で調理実習を行ったり、野の花特製のラスクと、たまごボーロを販売に行ったりして過ごしています。自主製品の販売としては、春日部で行われた「人権を考える集い」やボランティアフェスティバル、イオンレイクタウンで行われた「こころのアート展」での販売等に参加させて頂きました。どこに参加しても、皆様の温かい言葉に励まされ、他施設やお客様との交流にも繋がっていき、有難く思っています。

いよいよ今年は、元号が変わります。気持ちも新たに、利用者さん達と共に頑張っていこうと思います。

(高野)



クリスマス会

お菓子・飲み物 ありがとうございます

- ☆ 特定非営利活動法人 青藍会 様
- ☆ 清松クリニック 様
- ☆ わらじの会 様
- ☆ 米澤 麻有良 様 (順不同)



◇◇ 会計報告 ◇◇

《寄付・祝金》

- ・オカリナアンサンブル
かざぐるま 様

《売上金》

- ・わかめ 11,000 円
- ・ごま 7,700 円
- ・お茶 14,040 円

ご支援ありがとうございます

グループホームしゅしゅに
お米をいただきました
村上 章雄 様
ありがとうございます



◇◇ 今後の予定 ◇◇
成人を祝う会ならびに新年会

1月10日(木)



◇◇ 編集後記 ◇◇

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

理容院での出来事です。私の息子は、音にとっても敏感で苦手な音を拒絶するために「耳ふさぎ」をします。その日の店内は、かなりパンチのある曲が響いていました。早速、耳をふさぎます。カットしづらそうな理容師さん。思い切って店長さんに音量を下げてもらえないかお願いしてみますと「音楽を止めましょう。気にしないでくださいね。」と。おかげでスムーズにカットできました。嬉しかったのは、次に訪れた時にはあちらから「音楽を止めましょうか。」と声をかけていただいたことです。

「生きづらさ」をたくさん抱えてこの街で暮らす息子ですが、周りの方々のご配慮に感謝しています。新しい年、障がいのある方の「生きづらさ」が少しずつでも解消されますように。

(猪鼻 孝子)